

事業報告

当財団は、定款の定めるところに従い、廃棄物を適正に処理し、資源循環型社会の形成に資する事業を推進するとともに、広く公共の福祉の見地から公衆衛生の向上を図ることにより、住民の健康で文化的な生活環境の確保に寄与することを目的に次の事業を行った。

I 公益目的事業

1 ごみ収集及び運搬業務 【環境局】

(1) 家庭ごみ

福岡市から委託を受け、家庭から排出されるごみ（燃えるごみ、燃えないごみ、空きびん・ペットボトル、粗大ごみ）の収集運搬を行った。

【収集地区】 (令和2年3月末現在)

区 分	収集地区	世帯数 (件)
東 区	香椎照葉	3,845
中央区	地行浜	60
早良区	百道浜	3,463
西 区	愛宕浜	3,596
計		10,964

【家庭ごみ収集運搬状況】

区 分	収集量(t)	運搬台数 (台)
燃えるごみ	4,570	2,197
燃えないごみ	288	195
空きびん・ペットボトル	186	150
粗大ごみ	128	223
計	5,172	2,765

(2) 事業系ごみ

福岡市から許可を受け、事業所から排出されるごみ（可燃性ごみ、不燃性ごみ）の収集運搬及びごみ処理料金の収納を行った。また、古紙については分別回収を実施した。

【収集地区】 (令和2年3月末現在)

区 分	収集地区	契約件数 (件)
東 区	香椎照葉, 香椎浜ふ頭, みなと香椎	163
中央区	舞鶴, 地行浜外	1,874
南 区	井尻, 大橋, 弥永外	1,085
早良区	百道浜	89
西 区	愛宕浜, 小戸	59
市有施設	早良区, 西区	38
計		3,308

【事業系ごみ収集状況】

区 分	収集量(t)	運搬台数 (台)
事業系ごみ	14,720	8,420

【事業系ごみ処理料金集金状況】

(令和2年3月末現在)

区 分	売上金		集金額		未収金		集金率	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数	金額
過年度	2,117	62,018,498	2,067	61,701,778	50	316,720	97.6%	99.5%
現年度	21,560	600,188,720	19,212	537,966,317	2,348	62,222,403	89.1%	89.6%
合計	23,677	662,207,218	21,279	599,668,095	2,398	62,539,123	89.9%	90.6%

【古紙の分別回収：収集状況】

区 分	収集量(t)	運搬台数 (台)
古 紙	457	375

2 福岡市家庭系ごみ処理手数料徴収事務 【環境局】

福岡市から委託を受け、指定袋（家庭用ごみ袋）の調達、保管及び指定袋取扱店（小売店）への配送を行うとともに、ごみ処理手数料の調定、収納を行った。

【調達及び調定枚数】

区 分	調達枚数 (枚)	調定枚数 (枚)
可燃物用	85,100,000	79,611,660
不燃物用	6,300,000	6,328,040
空きびん・ペットボトル用	6,100,000	5,487,430
計	97,500,000	91,427,130

【家庭系ごみ処理手数料徴収状況】

(令和2年3月末現在)

区 分	調 定		収 納		未 収	
	件数(件)	金額 (円)	件数(件)	金額 (円)	件数(件)	金額 (円)
過年度	0	0	0	0	0	0
現年度	1,752	3,266,235,080	1,646	3,091,903,240	106	174,331,840
合計	1,752	3,266,235,080	1,646	3,091,903,240	106	174,331,840

3 福岡市粗大ごみ受付センター業務等 【環境局】

福岡市から委託を受け、家庭から排出される粗大ごみの収集受付を電話、ファックス、インターネット、LINE により行うとともに、ごみ処理全般に関する市民からの相談・要望等への対応を行った。

【受付状況】

(単位：件)

受付			236, 113
(内訳)	電話・FAX (比率)	142, 909	60. 5%
	インターネット (比率)	36, 776	15. 6%
	LINE (比率)	56, 428	23. 9%
追加・変更, 取消し等			28, 992
相談等			50, 867
合計			315, 972

4 福岡市粗大ごみ処理手数料収納事務 【環境局】

福岡市から委託を受け、粗大ごみ処理券（300 円券、500 円券、1,000 円券）を市指定の取扱店（コンビニ、個人商店等）に納品するとともに、粗大ごみ処理手数料の収納を行った。

【粗大ごみ処理手数料収納状況】

区 分	収納枚数(枚)	収納金額(円)
300 円券	288,084	86,425,200
500 円券	114,128	57,064,000
1,000 円券	43,978	43,978,000
合 計	446,190	187,467,200

5 福岡市し尿収集及び運搬業務 【環境局】

福岡市から委託を受け、家庭や事業所のし尿収集（定期収集）及び工事現場やイベント会場（福岡マラソン、博多どんたく等）の仮設トイレのし尿収集（臨時収集）を行った。

【定期収集世帯数】

(平成 31 年 4 月現在)

区	世帯数(件)	区	世帯数(件)
東 区	245	城南区	60
博多区	90	早良区	411
中央区	9	西 区	456
南 区	136		
合 計			1,407

【し尿収集状況】

区 分	件数(件)	収集量(kl)
定期収集	23,317	5,907
臨時収集	14,337	3,055
合 計	37,654	8,962

6 福岡市し尿処理手数料徴収事務 【環境局】

福岡市から委託を受け、し尿処理手数料の調定、収納を行った。

【し尿処理手数料徴収】

(令和2年3月末現在)

区 分	調 定		収 納		未 収		収納率	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数	金額
過年度	1,281	3,320,949	184	445,485	1,097	2,875,464	14.4%	13.4%
現年度	22,187	53,823,300	21,681	52,492,350	506	1,330,950	97.7%	97.5%
合 計	23,468	57,144,249	21,865	52,937,835	1,603	4,206,414	93.2%	92.6%

7 福岡市葬祭場管理運営業務 【保健福祉局】

指定管理者として、里山や運動広場等の緑豊かな環境に囲まれ市民に安らぎとゆとりを与える「刻の森・福岡市葬祭場」において、厳粛な場に相応しい接遇とサービスの提供に努め、火葬予約受付、火葬料等の徴収、会葬者案内、火葬施設及び周辺緑地の維持管理を行った。

【火葬件数等】

区 分		件 数 (件)
火葬	人体	10,963 件 (大人 10,925 件, 小人 38 件)
	死産児	456 件
改葬火葬		26 件
待合室の利用		7,431 件 (利用率 67.8%)

8 排水設備完了検査業務 【道路下水道局外】

福岡市及び糟屋郡5町（宇美町、篠栗町、須恵町、久山町、粕屋町）から委託を受け、排水設備（家庭等から出る汚水及び雨水を公共下水道に排水するための設備）の新設等に係る完了工事の検査を行った。

【検査件数】

区 分	福岡市	宇美町	篠栗町	須恵町	久山町	粕屋町	合計
検査件数(件)	4,289	196	154	465	93	214	5,411

9 福岡市西部3Rステーション管理運営業務 【環境局】

指定管理者として、福岡市西部3Rステーションの管理運営を行った。事業としては、3R（リデュース・リユース・リサイクル）に関する啓発を目的に情報発信、講座・イベントの開催、不用品の引取・提供等、循環型社会の形成に資する事業を企画、実施するとともに、地域や環境活動団体との連携・共働により地域の環境啓発活動を支援し、地域で活動するリーダーやボランティア等の人材育成を行った。

【運営状況】

事業利用者数 67,785 人										
施設内事業利用者 64,587 人					施設外事業利用者 3,198 人					
一般利用者	体験, 実践, 学習, 人材育成講座等		イベント (エコフェスタ他)		出前講座等 (小学校等環境学習を含む)		主催イベント (西区環境フェスタ)		地域イベント等	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
58,796	744	3,066	5	2,725	60	1,850	中止	0	7	1,348

※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策

- ・令和2年2月21日より西部3Rステーション主催の全講座、イベント中止
- ・令和2年2月28日より3月20日まで臨時休館

10 自主事業

(1) 廃棄物埋立管理技術普及啓発事業

① JICA 研修受託事業

準好気性埋立構造（福岡方式）による廃棄物埋立管理技術について、開発途上国から研修員を受入れ、実技研修等を行った。

課題別研修

- ・研修期間 令和元年10月7日～11月1日
- ・研修対象 ブータン、エチオピア、ラオス、ミャンマー、スリランカ、バヌアツ
計6か国、6名

国別研修

- ・研修期間 令和元年11月14日～11月29日
- ・研修対象 エチオピア、5名

② 全国産業資源循環連合会研修受託事業

準好気性埋立構造（福岡方式）による廃棄物埋立管理技術について、研修と施設見学を行った。

- ・研修期間 令和元年11月7日～11月8日
- ・研修員 全国産業資源循環連合会会員企業の研修員 44名

(2) 環境学習事業等

環境啓発活動における環境学習事業等の充実を図るための取り組みとして、小学生をはじめ広く市民を対象に福岡市のごみの現状や環境問題について体系的な講習やイベントを試行的に行い、ごみ減量や環境問題に関する意識の醸成・環境配慮行動の促進のための啓発を行った。

① 小学校等環境学習事業（留守家庭子ども会出前講座）

回 数：24回（主に小学校の夏休み期間）

対 象：「留守家庭子ども会」の児童

参加人数：2,518人

② 小学生リサイクル学習事業

小学生等を対象に、福岡市のごみの現状や環境問題についての講習を行うとともに、段ボール箱を利用した生ごみ堆肥作りからその利用までの実践活動を通して、ごみ減量や環境問題に関する啓発を行った。

（生ごみ堆肥化セットの配布 実施校数7校、109セット）

※実施校数には小学校以外（保育所等）での実施分2か所を含む。

③ 親子ごみ収集ミッドナイトツアー（夜間ごみ収集運搬業務の見学等）

回 数：2回（小学校の夏休み期間）

対 象：小学校4年生から6年生とその保護者

参加人数：58人（29組）

(3) 環境フェスティバル及びラブアース・クリーンアップ等

福岡市等が実施する環境啓発イベントに参画し、環境分野における市民啓発活動を行った。

① 環境フェスティバルふくおか2019（令和元年10月26日・27日実施）

② ラブアース・クリーンアップ2019（令和元年6月23日実施）

③ おやこフェスタ2019（令和元年10月19日実施）

④ 第7回いとにぎわい祭り（令和元年9月29日実施）

(4) その他の取り組み

① 災害廃棄物の収集・運搬支援

近年、大規模災害が頻発している中、当財団においても福岡市から協力要請を受けた場合に、財団の職員が被災都市における災害廃棄物の収集・運搬支援を行うため、令和元年7月に福岡市と「災害廃棄物の収集・運搬支援に関する協定書」を締結した。

② 「一人一花」運動の推進及び協賛

福岡市が推進する「一人一花」運動の取り組みの一環として、財団の各事業所に、花壇や各フロアの窓口等への花鉢の設置を行うとともに、歩道や中央分離帯などに花を植え、街を彩るスポンサー花壇に協賛した。

Ⅱ 収益事業

1 土地貸付等事業

(1) 土地貸付事業

旧西営業所用地について、事業用定期借地権の設定による土地貸付を行い、公益目的事業の推進に資するための安定的な財源の確保を図った。

(2) 雑収入

団体保険料事務費及び自動販売機販売手数料等の収入

Ⅲ 事業成果について

令和元年度の事業運営にあたっては、福岡市から受託しているし尿及び家庭ごみの収集運搬業務のほか、諸受託業務について、市民サービスの向上及び、社会ニーズに沿った事業を展開することにより、市民の生活環境の保全に寄与した。主な事業成果は次のとおりである。

- 1 「循環のまち・ふくおか」の構築に向けて、小学生を中心に3Rの推進や環境意識の向上を目指した出前型の環境学習講座や夜間ごみ収集の見学ツアーの実施など、様々な環境啓発事業を通して、ごみ減量やリサイクルについて学べる機会を提供した。

また、事業系ごみについては、契約事業所の増加に伴い収集量も増加する中で、古紙の分別区分の追加に向け、排出事業者に対して分別の協力依頼を行った。

- 2 指定管理者として、福岡市西部3Rステーションの管理運営においては、廃棄物の減量及びリサイクルに関する情報や体験の場を市民に提供し、3Rの推進に向けて意識の向上や自主的な活動の支援に努めた。

また、福岡市葬祭場の管理運営においては、火葬件数の増加に対応し適切に業務を行うとともに、利用しやすい施設への改修や厳粛な場に相応しい接遇サービスの提供に努めた。なお、令和2年度からも引き続き指定管理者として指定を受けることができた。

- 3 当財団の自主事業では、国際協力として、JICAの研修事業を受託し、福岡市及び福岡大学とも連携しながら、準好気性埋立構造（福岡方式）による廃棄物埋立管理技術について、研修を実施した。なお、これまでの課題別研修に加えて、令和元年度から3年間、エチオピア国を対象とした国別研修も新たに受託した。

- 4 災害支援等については、令和元年7月に福岡市と「災害廃棄物の収集・運搬支援に関する協定書」を締結し、市から支援の協力要請を受けた場合に、当財団が災害廃棄物の収集・運搬支援を行うこととなった。

Ⅳ 理事会開催状況

令和元年度理事会の開催状況等は次のとおりである。

開催数	開催日	内 容	決議方法
第1回	平成31年4月1日	議案第1号「理事長(代表理事)選定」の件	書 面
第2回	令和元年5月24日	議案第2号「平成30年度事業報告及び決算」の件 議案第3号「定時評議員会の日時及び目的である事項等」の件	招 集
第3回	令和元年6月20日	議案第4号「理事長(代表理事)選定」の件	書 面
第4回	令和元年7月1日	議案第5号「理事長(代表理事)選定」の件	書 面
第5回	令和2年3月24日	議案第6号「令和2年度事業計画案及び収支予算案」の件 議案第7号「公益財団法人ふくおか環境財団処務規程の一部改正」の件	書 面

Ⅴ 評議員会開催状況

令和元年度評議員会の開催状況は次のとおりである。

開催数	開催日	内 容	決議方法
第1回	平成31年4月1日	議案第1号「評議員の辞任に伴う補欠選任」の件 議案第2号「理事の辞任に伴う補欠選任」の件	書 面
第2回	令和元年6月20日	議案第3号「平成30年度事業報告及び決算」の件 議案第4号「公益財団法人ふくおか環境財団役員及び評議員の報酬並びに費用弁償に関する規程の一部改正」の件 議案第5号「理事及び監事の任期満了に伴う理事及び監事の選任」の件 議案第6号「評議員の任期満了に伴う評議員の選任」の件	招 集
第3回	令和元年7月1日	議案第7号「理事選任」の件	書 面

Ⅵ 会計及び業務監査状況

監事による監査

令和元年度決算監査

実施年月日 令和2年6月8日・9日・10日

監 事 山内 久幹 ， 横手 正樹